

報道機関各位

～農業用施設の突発事故を防ぐために～

水利施設の機能診断に関する研修会を開催します！！

農業用水利施設は、造成から50年以上が経過したものが多く、パイプラインの破損など施設の老朽化を起因とする突発事故が近年増加しています。こうした事故が発生すると農業用水の安定供給が危ぶまれるほか、施設の維持・管理に掛かる費用も増大してしまいます。

そこで農業用水利施設の突発事故を未然に防ぐことを目的に水利施設の機能診断[※]に関する研修会を下記により開催します。

つきましては、取材賜われますようお願いいたします。

1. 日時と会場

- 日時 令和5年10月27日(金) 13:30～16:30
○会場 白川土地改良区 2階大会議室 (長井市今泉552)

2. 参加者

水利施設の管理や改修に関わる行政職員の担当者、土地改良区職員 等 20名程度

3. 研修内容

第1部 農業用水利施設の機能保全・機能診断と日常管理

農業用水利施設の性能を維持するために必要な機能診断の方法と日常管理で注意すべき点について学びます。



施設点検状況

第2部 置賜管内で令和5年度に実施する機能保全計画策定業務の内容について

今年度実施する機能保全計画策定業務委託の内容について解説します。



機能診断状況

第3部 現地研修によるコンクリート構造物における診断 (他屋分土工)

土地改良区が管理する水路を対象に、実際に機能診断を行い施設の健全度を評価する手法を学びます。

※ 機能診断：施設の機能の状態、劣化の過程及びその原因を把握するための調査を行い、調査結果を基に施設の健全度を評価すること。



【問合せ先】

担当 置賜総合支庁
産業経済部農村計画課
課長補佐 下山 智弘
電話 0238-26-2230
報道監 総務企画部長 佐々木 秀徳